

漫画でわかる 相続対策

漫画で学ぶ
今すぐやるべき相続対策とは？

CENTURY21GLOBALHOME

先日センチュリー21の
相続コーディネーターに
相談に行つてきたの

うちも夫と行つたわ。
思つたより相続税が
かかるつて聞いて不安…

うちもかかるそうよ。
相続対策を早めに
やつた方が良いって。

特に認知症対策については、
夫も最近物忘れが
増えてきたからまた近々
相談に行くことになつたの

うちの夫は

『俺が
認知症になる
わけないだろ！』

つて
怒りだして…
困つたわ。

フウ。。。



先日



認知症を
発症した時の
一番の問題は
ご自身の財産を
自由に使えなくなつて
しまう事です。

センチュリー21
相続コーディネーター

認知症になると
様々な法律行為に
制限がかかるため

『法定後見制度』を
利用することに
なりますが、

認知症



成年後見人

成年後見人は
財産管理という観点から
他人が財産を使わないように
財産を『凍結』しますので、
たとえご家族であっても
1円も自由に使えないのです

認知症の方の家族

相続税対策のために
不動産や現預金を
有効に活用したいと思つても
生前には一切の対策が
出来なくなつてしまします。



相続税対策



また施設への入居費用や
生活費に充てるために
自宅を売却しようにも
家庭裁判所からの
許可が下りなかつたり、

後日改めて
センチュリー21
相続コーディネーターへ
相談に行くA家族

先日の
認知症対策の話ですが、
家族に迷惑を
かけたくないし
すぐにでも対策を
はじめたいです。

では所有されている
賃貸アパートの対策を
検討しましょう

まずはお勧めは
『家族信託』です。

信頼できる家族に
財産を託して
適切に管理して
もらう仕組みです。

もちろん
アパートだけでなく、
自宅不動産や
現金なども
信託できますよ

あらかじめ
家族信託を結んでおけば、
万一認知症等で
判断能力を失ったとしても
財産の管理、処分、活用を
託された家族が
様々な対策を
取ることができます



(信託財産例)



受託者(家族)

まだ認知症に
なっていないうちに

家族信託



委託者(親)

ええ。
このアパートは元々
子供たちに残そうと
思っていたけど、

年を取つて
管理もだんだん
大変になつて來たし、
今のうちに託しておく
ことができるなら
より安心だな。



他にも
相続時精算課税制度を
利用して
生前に贈与すれば
ご主人の資産の増加も
抑えられますので、
相続税対策として
有効な方法なども
検討できると思ひます。





それから
相続対策の基本ともいえる
『遺言』の作成も
この機会に検討しましょ。

遺言があると相続が
スムーズになります。
遺す人の想いを家族に
しっかりと伝えることで
『争族』を防いで
安心な相続につながります。



いずれにしても
ポイントはご主人が
『元気なうちに』です。



ありがとうございます
良くわかったよ。
それじゃ
早速すべての
手続きをしよう！

センチュリーさん
サポート
お願いしますね。

もちろんです！
お任せください！

センチュリー21さんに
すすめてもらった相続と
認知症への対策が
終わって安心したわ。

難しくて大変だと
思っていたけど
全てサポートしてくれたから
スムーズに終わったわよ。

うちは何度も言つたのだけど、
相変わらず
『死んだときの話をするな！』の
一点張りで何も進んでないのよ。
不安だわあ・・・。

数年後

まさかお互いの夫が
認知症になるなんて…

本当よねえ。
でも元気なうちに色々
対策してくれたおかげで
家族も変わりなく安心して
生活できているから
感謝しているわ。



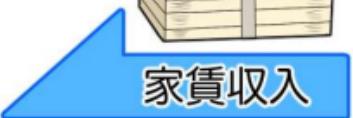
すーん

うちは結局
何の対策もしてなかつたから
この先も不安で仕方がないわ…
だからあれほど言つたのに(悲)

相続対策をした
あんしん相続
Aさん家族は…

アパートは
信託された2人の子供達が
父に代わって入退去の手続きから
家賃の集金、維持管理などをを行い、
その家賃収入で
介護施設への入所費用や
介護費用を賄う事ができました。

自宅のリフォームや
孫の入学金などで
少しまとまつたお金が
必要になりましたが
あらかじめ現金を
信託しておいてくれたおかげで
スムーズに引出し、
支払う事ができました。



何と言つても資産凍結を
避けることができたことで
家族は安心できました。

家族は金銭的にも
精神的にも負担がなく、
おかげでお父さんの介護も
十分にしてあげられます。

万が一に備えて
ご提案してくれた
センチュリー21さんにも
家族のために
手続きしてくれた夫にも
本当に感謝している
Aさん家族なのでした。

相続対策を

しなかつた

ふあん相続

Bさん家族は…

認知症になつて
成年後見人を付けることに
なりました。

Bさんはある程度の現金を
お持ちでしたがその預金は凍結され
自由に引き出すこともできなかつたため、
介護施設への入居費用が捻出できず
自宅で介護をすることになり、
奥様は介護のため長く勤めていた
パートの仕事を辞めました。



日々の介護費用に加えて、
成年後見人を付けたことで
毎月成年後見人への費用もかかり、
収入の減った家族の
生活費と合わせると金銭的にも
大きな負担になつてしましました。



心配していた「資産凍結」という事態が起こってしまいました。

せっかく残してくれた預金も夫が亡くなるまでは利用も活用も家族の意思では一切自由にできません。

何である時やつて
おかなかつたのか…

Bさん家族は後悔とふあんが続く生活を送るしかありません。

数年後 AB家族に相続が発生しました

次は相続かあ・・・。
実は夫が自分で書いた
遺言が出てきたのだけど
その遺言が無効らしくて・・・。

しかも書いてあつた内容に
納得がいかないって
子供たちが喧嘩してるのよ(悲)

あら、
最後まで
大変ねえ。

うちちは
『公正証書遺言』って
いうものを作つて
くれていたみたいで
相続の手続きにも
すぐに入れるそうよ。



相続対策をした
あんしん相続
Aさん家族は・：

事前に資産の組み換えや
生前贈与を利用し、
当初予想よりかなり
減額された相続税額となり
期日内に無事納税を
終えることができました。

遺言を通じて
父の家族への思いも分かり、
揉めることなく遺産を
分けることができました。
家族は円満に相続手続きを終え、
家族の絆も深まり
仲良く暮らしています。



相続対策を
しなかつた
ふあん相続
Bさん家族は…

家族で遺産分割争いが勃発し、
最終的に調停へと発展し
納税期限にも間に合わず、
減税措置等も受けられなく
なつてしましました。



財産が凍結されたままだつたため
多額の現金を相続対策に有効活用できず、
当初予測の通り多くの相続税が
かかってしまいました。

家族はせっかく財産を残してくれた
父に感謝どころか憎しみさえ覚え、
家族も仲違いのままです。



相続対策は大切な家族の生活と
絆を守るための『最後の大仕事』です。
遺す人の意思をしっかりと伝えることで
家族の負担や混乱と余計なトラブル、
また、誰も望まない「争族」を
避けることができます。

あんしん相続を望むなら
今すぐセンチュリー21
相続コーディネーターに
お気軽にご相談ください。



相続のご相談は
相続コーディネーターのいる当店へ
ご相談はお気軽、そしてお早めに！

CENTURY 21

グローバルホーム

TEL 042-379-8845